

講義名	研究演習（人）				
講義コード	55203	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 金曜日 5時限
担当教員	関 和俊			サンパリング・コード	

学部・学科	演習分野
人間社会学部・人間健康学科	スポーツ・運動処方学

概要説明

・スポーツ”・”健康”について考えます。
「スポーツ時のパフォーマンス向上や健康を維持・増進するためには『・・・』」等と疑問に思ったことを大切にし、一緒に『・・・』の探求活動を行います。研究活動を通して、知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材を目指します。
また、スポーツや健康づくり活動を地域住民の方々に提供をしていきたいと思ひます。一連の活動を通して、仲間と協同して、物事を成し遂げることができる能力や、自主・自立の精神を持つように自己成長を図ります。

主な卒業論文のタイトル

過労性筋肉痛の痛み軽減について【筋肉痛予防】
各種運動は認知機能に有効か【認知症予防】
ニューススポーツのメツ算出【肥満予防】
登山が生体にあぼす影響（富士山、六甲山）【登山に伴う怪我や疾病予防】
運動に伴う発汗が塩味閾値にあぼす影響【熱中症予防】
各種運動が瞬間視にあぼす影響【競技力向上】
静的および動的ストレッチがパフォーマンスにあぼす影響【競技力向上】
など

教員よりの要望

ヒトのもつ身体の不思議を探索していきます。なぜ、老いたときに動きが鈍くなるのか？動きが巧みな人と巧みでない人の違いは？？等々。ゼミー丸となり、ゼミ活動を進めますので、ゼミには積極的に参加してください。また、みなさん一人一人の考え方、ディスカッションを大切にします。視野を広げて、いろんな視点から物事を捉えることができるようになれればと思ひます。
定期的に、ゼミの茶話会を開きたいと思っておりますので、コミュニケーションの場として、ぜひ参加してください。
クラブやサークル活動など積極的に応援します。積極的かつ誠実で、何事もチャレンジ精神旺盛な学生をお待ちしております。

選考方法

演習申込書および面接によって選考します。

評価方法	
ゼミ活動の取り組み・態度、課題提出など	
教員英字氏名	研究室
Kazutoshi Seki	5429
最終学歴	
川崎医療福祉大学大学院	
学位	
博士（健康科学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
・脊髄α運動ニューロンの興奮性に関する研究 ・力発揮調節能力について ・日内変動における反射機能について ・ストレッチングにおける神経-筋機能の適応について ・運動ストレスと塩味閾値について	
趣味・特技	
里山整備、ドライブ、観光地めぐり、ウォーキング	
所属	
人間社会学部 人間健康学科	
所属学会	
日本体力医学会、日本登山医学会、日本運動生理学会、日本ウォーキング学会	
専門分野	
運動処方、神経-筋生理、運動生理学、レクリエーション	
担当科目	
運動処方演習B、エイジングフィットネス論、健康運動科学理論・実習、トレーニング科学理論・実習、研究演習・・・、卒業研究	
備考	
実務経験の有無及び活用	